

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況(実績)について

令和4年度(令和5年度への繰越事業を含む)の実施事業にかかる実施結果及び事業の効果・評価は、以下の通りです。

No.	事業名	事業概要	交付金 対象事業費	臨時交付金 充当額	実施結果	事業の効果および評価	担当課
1	保健所情報通信機器整備事業	新型コロナウイルス感染拡大期における保健所の体制を強化するため、応援職員も含めた情報共有及び感染経路調査等の効率化などに資する端末や通信環境を整備	20,652,364	20,500,000	応援職員用PC配備台数(Wi-Fi環境の整備含む) ↳80台	本PCを配備することで情報共有及び感染経路調査等の業務の効率化につなげることができた。	情報システム課
2	新型コロナウイルス感染症対応体制整備事業	新型コロナウイルス感染拡大期において、従来の職員による応援に加え民間資源の活用を行うことにより、職員の応援体制のスリム化を図り応援に係る職員負担を軽減しつつ、更なる感染症対策と経済対策の両立による安心で活力ある生活の実現に向けた業務体制を構築	25,502,956	24,000,000	民間資源の活用により、新型コロナウイルス感染症対策業務に従事した人数 ↳延べ684人	本事業により民間資源の活用により各種データ入力などの事務作業等を行い、遅滞なく新型コロナウイルス対応業務を実施することができ、新型コロナウイルス感染症のまん延防止に寄与した。	保健予防課
3	愛知県医療従事者応援金負担金事業	新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる入院医療機関の医療従事者(医師、看護師、臨床検査技師等)の処遇改善を支援するため、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる入院医療機関に対し、当該医療機関における医療従事者を応援するため交付する愛知県独自の「応援金」について、岡崎市相当分を負担	3,433,000	2,500,000	応援金交付先医療機関 ↳8か所 応援金交付件数(患者人数) ↳49人	愛知県医療従事者応援金は、「新型コロナウイルスに感染した患者又はその疑いのある患者に対応した医療従事者に対して支払う手当」や「新型コロナウイルスに感染した患者又はその疑いのある患者に対応するために医療機関が購入した機材・資材の経費」を対象に活用され、医療従事者の処遇改善に寄与した。	保健予防課
4	新型コロナウイルス感染症回復患者転院受入協力金交付事業	新型コロナウイルス感染症に罹患し入院した患者のうち、厚生労働省の退院基準を満たすが引き続き入院によるケアが必要な患者の転院を促すことで新規感染者の入院のための病床の確保を図るため、退院基準を満たす岡崎市在住の患者について、最初の転院先として受入れを行った市内の医療機関に対し、協力金を交付	20,600,000	18,000,000	転院の受け入れに伴う協力金交付件数(患者転院受入人数) ↳74人	新型コロナウイルス感染症の回復患者について、転院先として4か所の市内の医療機関が回復患者の受入れを行い、転院元の4か所の医療機関が新たな新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる病床の確保をすることができた。	保健予防課
5	新型コロナウイルス感染症検査機器整備事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対応するために、検査体制の強化を図るための検査機器を購入	6,891,280	6,500,000	購入した検査機器 ↳4台	本事業により検査体制の強化を図れたことで、遅滞なく新型コロナウイルスPCR検査を実施することができ(令和4年度検査実績:22,101件)、以って新型コロナウイルス感染症のまん延防止に寄与した。	保健衛生課
6	特別障がい者等地域生活支援事業	新型コロナウイルス感染時の重症化リスクが高いことにより、活動制限を余儀なくされている重度障がい児・者の精神的・経済的な負担軽減を図るため、1人当たり1万円の支援金を支給	4,710,000	4,500,000	特別障がい者等地域生活支援金の支給件数 ↳471件	特別障がい者等地域生活支援金を支給することにより、コロナ禍で活動制限を余儀なくされている重度障がい児・者の精神的・経済的な負担軽減を図ることができた。	障がい福祉課

No.	事業名	事業概要	交付金 対象事業費	臨時交付金 充当額	実施結果	事業の効果および評価	担当課
7	家族介護用品特別給付業務	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、デイサービスなどを利用することができず、在宅生活の時間が増加した在宅要介護者の家族への身体的、精神的及び経済的な負担軽減を図るため、1人当たり1万円分の特別給付券を配付	6,102,428	6,000,000	家族介護用品特別給付券の配布件数 ↳745件	給付券の配布により、介護者の身体的・経済的及び精神的負担の軽減を図ることができた。	長寿課
8	すくすく赤ちゃん特別支援金支給事業	新型コロナウイルス感染症が市民にもたらす影響の長期化が見込まれるなか、コロナ禍の不安のなかで生まれた新生児の健やかな成長を支援するため、令和4年4月2日から令和5年4月1日までの間に生まれ、出生により岡崎市に住民登録をした新生児を対象に、1人当たり5万円の支援金を支給(令和4年度分)	123,600,000	117,500,000	すくすく赤ちゃん特別支援金の支給件数 ↳2,807件	すくすく赤ちゃん特別支援金の支給により、コロナ禍の不安のなかで生まれた新生児の健やかな成長を支援することができた。	子育て支援室
40	すくすく赤ちゃん特別支援金支給事業	新型コロナウイルス感染症が市民にもたらす影響の長期化が見込まれるなか、コロナ禍の不安のなかで生まれた新生児の健やかな成長を支援するため、令和4年4月2日から令和5年4月1日までの間に生まれ、出生により岡崎市に住民登録をした新生児を対象に、1人当たり5万円の支援金を支給(令和5年度への繰越分)	16,750,000	11,000,000			
9	AYA世代がん患者療養支援事業	コロナ禍において平常時にも増して辛い療養を強いられているがん患者の方が、住み慣れた地域で自分らしく安心して日常生活を送るため、1人当たり5万円の支援金を支給	50,000	50,000	AYA世代がん患者療養支援金の支給件数 ↳1件	コロナ禍で不安が高まるAYA世代がん患者の方に対し、経済的な負担の軽減に寄与できた。	健康増進課
10	不妊治療費補助事業	新型コロナウイルス感染症の影響により出産や子育てに対する不安が高まり、少子化が加速傾向にあることから、出産を希望する世帯を支援するために、不妊治療にかかる経済的な負担の軽減を図るため、所定の不妊治療に要する費用の一部を補助	31,440,000	15,500,000	不妊治療費補助金の交付件数 ↳180件	特定不妊治療が必要な方に対し経済的な負担の軽減をすることで、出産を希望する世帯の支援ができ、少子化対策に寄与した。	健康増進課
11	新入学児童生徒就学支援事業	新型コロナウイルス感染症が市民にもたらす影響の長期化が見込まれるなか、子どもの入学時の学用品の購入などにより支出が増大する家計を支援し、子どもの入学を迎える家庭の経済的な負担の軽減を図るため、1人当たり3,000円の商品券(図書カード)を支給	23,055,000	23,000,000	図書カードの配付枚数 ↳7,685枚	新型コロナウイルス感染症が長期化するなか、学用品等の購入費用が増大する新入学児童生徒7,685人を養育する家庭の負担を軽減することができた。	教育政策課
12	子ども食堂等体制整備事業	新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困窮した者に対して、安定した食料支援が行われるよう、子ども食堂等の設備整備に要する経費について補助	4,906,000	1,000,000	子ども食堂等設備整備事業費補助金の交付団体数 ↳14団体	子ども食堂及びフードバンク活動等を行う団体の食料提供及び保管体制を強化するために行う設備整備に要する経費(上限500,000円)について補助することにより、新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困窮した世帯等に対する食料支援の継続に寄与することができた。	ふくし相談課

No.	事業名	事業概要	交付金 対象事業費	臨時交付金 充当額	実施結果	事業の効果および評価	担当課
13	中小企業事業資金保証料補助事業(その1)	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小企業者の資金繰りを支援するため、令和2年3月に創設した「岡崎市緊急経済対策保証料補助制度」により、対象とする融資を受ける際の信用保証料を補助(令和4年度分)	153,449,507	135,000,000	緊急経済対策保証料補助金の交付件数 ↳604件	融資を受ける際、中小企業者の負担となる信用保証料に対して補助金を交付することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、資金繰りが苦しい状態にある市内の中小企業者を支援することができた。	商工労政課
45	中小企業事業資金保証料補助事業(その2)	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小企業者の資金繰りを支援するため、令和2年3月に創設した「岡崎市緊急経済対策保証料補助制度」により、対象とする融資を受ける際の信用保証料を補助(令和4年度分のうち出納整理期間の補助分)	23,133,000	10,000,000			
14	キャッシュレス決済ポイント還元事業	新型コロナウイルス感染症の影響により飲食店等の売上げが低迷するなか、「新しい生活様式」に即した事業展開を促進するとともに、市内での消費を喚起することで、市内の飲食店等を支援し地域経済の活性化を図るため、市内の飲食店等で汎用性の高いキャッシュレス決済(PayPay等)を利用した方(市民、来街者、通勤者、通学者等)に対して、代金の20%相当程度のポイントを期間限定で還元	164,583,672	155,000,000	対象店舗における本事業の実施による消費総額 ↳769,120千円	感染症の影響により飲食店等の売上げが低迷するなか、市内の飲食店等で汎用性の高いキャッシュレス決済(PayPay等)を利用した方に、代金の20%相当程度のポイントを期間限定で還元することで、市内での消費の喚起を促し、地域経済の活性化を図ることができた。	商工労政課
15	新型コロナウイルス感染症防止対策協力金交付事業	令和4年1月21日から愛知県が実施した「まん延防止等重点措置」に伴う「愛知県感染防止対策協力金」の支給対象から外れた飲食店等を支援するもの	16,800,000	16,500,000	新型コロナウイルス感染防止対策協力金の交付件数 ↳168件	緊急事態宣言の発令に伴う人流、経済活動の停滞により大幅な売上げの減少が想定されるものの、「愛知県感染防止対策協力金」の支給対象から外れた飲食店等に対し、岡崎市独自の協力金を交付することで、事業の継続支援をすることができた。	商工労政課
16	学校保健特別対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、学校の感染症対策を徹底しながら子どもたちの学習保障を図るため、感染症対策用品等を購入	81,906,846	35,000,000	感染症対策用品等配備校数 ↳67校	市立小中学校67校において感染症対策やコロナ禍であっても継続的な学習を行うために必要となる感染症対策物品の購入等を行うことで、感染症対策等を徹底しながら子どもたちの教育活動の継続を支援することができた。	教育政策課
17	私立保育園等トイレ・手洗器改修事業	新型コロナウイルス感染症対策の観点から、私立保育園及び私立幼稚園におけるトイレでの飛沫飛散防止を図るための便器の洋式化及び手洗器の自動水栓化を行うもの	10,163,000	9,000,000	便器の洋式化又は自動水栓化を行った施設 ↳私立保育園6園 私立幼稚園6園	和式トイレを蓋つき洋式トイレに取り替えたことにより、トイレの飛沫飛散防止に効果があった。また、手洗器を自動水栓化することにより、他人と共用する物品や手が頻回に触れる箇所を最低限にする、新しい生活様式を実施するための整備ができた。	保育課

No.	事業名	事業概要	交付金 対象事業費	臨時交付金 充当額	実施結果	事業の効果および評価	担当課
18	公共施設トイレ・ 手洗器改修事業	新型コロナウイルス感染症対策の観点から、各種公共施設におけるトイレでの飛沫飛散防止を図るための便器の洋式化及び手洗器の自動水栓化を行うもの	299,419,010	288,100,000	便器の洋式化・自動水栓化を行った施設数及び箇所数 └市民ホーム:44施設 市立保育園・こども園35園 こどもの家41施設 小中学校64校 スポーツ施設12施設 検査施設1施設	和式トイレを蓋つき洋式トイレに取り替えたことにより、トイレの飛沫飛散防止に効果があった。また、手洗器を自動水栓化することにより、他人と共用する物品や手が頻回に触れる箇所を最低限にする、新しい生活様式を実施するための整備ができた。	市民協働推進課／保育課／こども育成課／スポーツ振興課／教育委員会施設課／総合検査センター
46	保育対策総合支援事業費補助金	新型コロナウイルス感染症対策の観点から、市立保育園、市立こども園及び私立幼稚園におけるトイレでの飛沫飛散防止を図るための便器の洋式化及び手洗器の自動水栓化を行うもの(No.17及びNo.18の事業のうち、国庫補助金に係る事業分)	33,879,077	21,500,000	No.17及びNo.18の実施結果(市立保育園、市立こども園、私立幼稚園)に含まれる	和式トイレを蓋つき洋式トイレに取り替えたことにより、トイレの飛沫飛散防止に効果があった。また、手洗器を自動水栓化することにより、他人と共用する物品や手が頻回に触れる箇所を最低限にする、新しい生活様式を実施するための整備ができた。	保育課
19	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(横出し分)支給事業(その1)	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、食費などの物価高騰に直面する住民税均等割のみ課税世帯に対し支援を行うもの(臨時交付金のうち、通常分に係る分)	76,141,212	70,900,000			
20	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(横出し分)支給事業(その2)	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、食費などの物価高騰に直面する住民税均等割のみ課税世帯に対し支援を行うもの(臨時交付金のうち、重点分に係る分)	115,000,000	114,600,000	国制度から対象を拡大し給付を行った世帯数:3,582世帯	令和4年度住民税均等割のみ課税世帯に対する生活応援金(50,000円)を支給することにより、コロナ禍における原油価格・物価高騰等に直面する市民への生活支援を行うことができた。	ふくし相談課
21	水道事業会計補助	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市民や事業者の経済的な負担の軽減を図る取組を支援するため、岡崎市水道事業会計に対し、水道料金の基本料金の100%(4か月間)の減免にかかる費用を補助	535,778,838	532,681,000	減免対象契約者数 └159,739件 減免総額 └534,447,838円	令和4年12月から令和5年3月請求分にかかる水道料金の基本料金全額(1対象者あたり260円～211,500円)の減免を実施することにより、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う市民生活及び経済活動の支援を行うことができた。	財政課

No.	事業名	事業概要	交付金 対象事業費	臨時交付金 充当額	実施結果	事業の効果および評価	担当課
22	市立小中学校給食費負担軽減事業(保護者負担軽減分)	新型コロナウイルス感染症拡大による影響及びエネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受ける市民の経済的な負担の軽減を図るため、市立小中学校に通う児童生徒の保護者が負担すべき給食費のうち、市立小中学校における令和4年4月分について、その全額を免除。また近年の食材料費上昇の影響を受け、保護者負担としている給食費(食材料費相当分)について、栄養価を充足した給食の提供に必要な費用令和4年4月から令和5年3月分まで市が負担し、保護者負担分を据え置く(減免)	211,591,201	209,000,000	保護者負担となる給食費の値上げを据え置きつつ、栄養価等に配慮した給食を提供した数 ↳6,413,769食	令和4年4月分の保護者が負担すべき給食費を全額免除した。また栄養価を充足した給食の提供に必要な食材料費相当分を据え置くとともに、物価高騰により本来保護者が負担すべき給食費分を市が負担したことにより、保護者の経済的な負担を軽減することができた。	学校給食センター
23	市立小中学校給食費負担軽減事業(食材料費高騰分)	コロナ禍において物価高騰の影響を受ける市民の経済的な負担の軽減を図るため、食材料費の更なる上昇の影響を受ける中、充足すべき栄養価を維持した給食の提供にあたり前項(No.22)にて想定されている給食費をなお超過する分について、保護者負担に転嫁せず市負担において実施。	82,459,602	64,000,000			
24	私立保育園等給食費(食材料費高騰分)・光熱費負担軽減事業	コロナ禍において物価高騰の影響を受ける市民の経済的な負担の軽減を図る必要があることから、市内の私立保育園及び認可外保育施設を利用する児童の保護者の物価高騰による給食費の負担軽減を図るため、給食費の値上げをせずに安定的な給食を実施している保育所等の事業者に対して補助を行う。また同じく高騰が著しい光熱費の負担軽減を図るため、利用者への転嫁をせず施設運営を行っている認可外保育施設に対して補助を行う	5,142,560	3,000,000	給食費の値上げをせずに安定的に給食を提供した数 ↳私立保育園665,009食 認可外保育施設36,424食 光熱費の負担軽減のため、補助を行った施設 ↳認可外保育施設36施設	食材料費の高騰分を市が負担することにより、物価高騰の影響を受けている子育て世帯の経済的負担を増大させることなく、園児に必要な給食の提供を行うことができた。また同じく光熱費の高騰分も認可外保育施設の利用者へ負担を転嫁せずに施設運営を行うための支援ができた。	保育課
25	公立保育園等給食費負担軽減事業(食材料費高騰分)	コロナ禍において物価高騰の影響を受ける市民の経済的な負担の軽減を図るため、公立保育園及び公立こども園において充足すべき栄養価を維持した給食の提供にあたり、食材料費の物価高騰分について、保護者負担に転嫁せず市負担において実施。	18,539,198	13,000,000	保護者が負担する食材料費を据え置きつつ、栄養価等に配慮した給食を提供した数 ↳1,314,394食	食材料費の高騰分を市が負担することにより、物価高騰の影響を受けている子育て世帯の経済的負担を増大させることなく、園児に必要な給食の提供を行うことができた。	保育課
26	文化芸術活動団体活動再開支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活動の休止・縮小を余儀なくされた文化芸術活動団体の活動の再開を支援するため、岡崎文化協会の加盟団体及び岡崎美術協会の会員が公共施設を利用する際の会場使用料及び附属設備費の全額について、1団体あたり上限20万円を補助	1,715,775	1,500,000	補助金の交付により支援を行った団体数:37団体	本補助事業により、演奏会やダンスの発表会をはじめ、書道や絵画などの作品展、句会やお茶会、合唱の練習や勉強会など、文化芸術活動団体の様々な活動に対して支援を行ったことで、市内の文化活動の再活性化につながることができた。	文化振興課

No.	事業名	事業概要	交付金 対象事業費	臨時交付金 充当額	実施結果	事業の効果および評価	担当課
27	米生産者支援事業	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための飲食店の営業時間の短縮などによる外食産業の需要の落ち込みの影響を受け消費が低迷する米の生産者を支援するとともに、地消地産による米の消費の拡大を推進するため、令和3年産米のうち、流通の見込みが立たない在庫米を活用し、子ども食堂をはじめとする福祉関係事業者等へ配布	5,840,640	5,500,000	本事業の実施に伴う地産地消による米の消費の拡大量 ↳玄米400俵分	米生産者支援として573件の農家を支援できたことに加え、子ども食堂をはじめとする福祉関係事業者等へ配布し地消地産による米の消費拡大を推進することができた。	農務課
28	施設園芸用燃油価格高騰対策支援事業	コロナ禍において燃油価格の高騰の影響を受ける施設園芸農業者(いちご、なす、花き等)の経済的な負担の軽減を図るため、県が交付する「愛知県園芸用燃油価格高騰対策支援金」の対象者について、県の支援金交付額の1/2相当額を上乗せして交付	4,517,500	4,000,000	本支援金により事業継続の支援を行った農家数 ↳73農家	原油価格の高騰により厳しい経営状況にある市内の施設園芸農業者の経済的な負担軽減を図ることができた。	農務課
29	配合飼料価格高騰対策支援事業	コロナ禍において配合飼料価格の高騰の影響を受ける畜産農業者(酪農、養豚、肉牛、養鶏)の経済的な負担の軽減を図るため、県が交付する「愛知県配合飼料価格高騰対策支援金」の対象者について、県の支援金交付額の1/2相当額を上乗せして交付	42,678,000	42,000,000	本支援金により事業継続の支援を行った農家数 ↳18農家	配合飼料価格の高騰により厳しい経営状況にある市内で飼養している畜産農業者の経済的な負担軽減を図ることができた。	農務課
30	観光関連事業者支援事業(貸切バス事業者支援分)	新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う観光産業の需要の落ち込みの影響を受け、利用者数が低迷する貸切バス事業者を支援するため、市内の貸切バス事業者に対し、保有するバスの台数に応じて支援金を交付	45,800,000	45,000,000	本支援金により事業継続の支援を行った事業者数 ↳11社	新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う観光産業の需要の落ち込みの影響を受け、利用者数が低迷する貸切バス事業者に対し、支援金を交付することで貸切バスの保有及び事業継続の一助とした。	観光推進課
31	公共交通インフラ運行維持支援事業	新型コロナウイルス感染症及び燃料価格の高騰の影響を受けながらも市民生活や経済活動を支える重要な社会インフラとして運行を継続しているバス・タクシー事業者を支援するため、市内に乗合バス路線を有する乗合バス事業者及び市内に本社を有するタクシー事業者が所有する台数に応じて支援金を交付	20,200,000	20,000,000	本支援金により事業継続の支援を行った事業者数 ↳9社	新型コロナウイルス感染症及び燃料価格の高騰の影響により売上が減少している乗合バス事業者及びタクシー事業者の公共交通としてのバス事業及びタクシー事業の運行維持に寄与することができた。	地域創生課
32	オクオカ地域コミュニティ創出事業	オクオカ(本市の中山間地域、“岡崎の奥座敷”の愛称)において、コロナ禍・アフターコロナを見据えた新しいライフスタイル・ビジネススタイルを創出し、中山間地域のニーズに沿った暮らし方・働き方の取組推進及び地域コミュニティの活性化を図るため、中山間地域における既存施設・資源について「交流拠点」「生活支援拠点」として活用するための環境整備を行う事業を提案する事業者へ、当該事業の実施に係る事業費に対して補助金を交付	5,500,000	5,500,000	本補助金により環境整備を行った拠点数 ↳1箇所	本事業においては「移動販売車を通じた地域コミュニティづくり事業」を採択し、移動販売車両の整備費に対して補助金を交付した。これにより、オクオカ各所を週5日間で回って移動販売を行うことで、買い物困難地域での日常生活の維持に寄与することができた。現在では固定客もできてきており、移動販売時のコミュニティ形成も期待できるものとなってきている。	中山間政策課

No.	事業名	事業概要	交付金 対象事業費	臨時交付金 充当額	実施結果	事業の効果および評価	担当課
33	宅配ボックス設置 支援事業	新型コロナウイルス感染症対策の観点から、日常生活における接触機会の低減につながる宅配ボックスの設置を支援するため、各家庭における宅配ボックスの設置費の一部を補助	5,609,000	3,000,000	本補助金により設置した宅配ボックスの台数 ↳ 469台	各家庭に宅配ボックスが設置されることで、配達時における接触機会の低減につながるとともに、再配達に伴う宅配自動車からの温室効果ガス排出量の削減を図ることができた。	環境政策課
34	省エネ家電製品 設置補助事業	電気、ガス等のエネルギー価格の高騰により、家庭の経済的負担が増加していることを踏まえ、省エネ性能に優れた家電の買替えを促進することにより、新型コロナウイルス感染症拡大による影響及びエネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受ける生活者を支援するため、対象商品の省エネ性能に応じて購入費の一部を補助	156,841,214	140,000,000	本補助金による対象家電(冷蔵庫・エアコン)の買替台数 ↳ 冷蔵庫 1,934台・エアコン 2,804台	消費電力の大きい家電である冷蔵庫及びエアコンについて、省エネ性能の高い製品への買換えが進むことで、各家庭での電力消費の削減となり、電気料金高騰の影響を受ける生活者を支援することができたとともに温室効果ガス排出量の削減にもつながった。	環境政策課
35	放課後児童健全 育成事業者光熱 費負担軽減事業	コロナ禍において光熱費の高騰の影響を受ける放課後児童健全育成事業者の経済的な負担軽減による経営の安定を図るため、令和4年10月～令和5年3月支払い分と、前年度同期費用との差額を補助	282,000	200,000	本補助金により支援を行った民間児童クラブ数 ↳ 9クラブ	燃料価格の高騰や物価上昇などの影響を大きく受ける中で、必要な補助を実施できた。	こども育成課
36	子育て世帯生活 支援事業(その1)	コロナ禍における電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受ける子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、平成19年4月2日～令和4年11月1日に生まれた子(中学生まで)を対象に1人あたり5千円、平成16年4月2日～平成19年4月1日に生まれた子(高校生世代)を対象に1人あたり1万円の商品券(クオカード)を支給(臨時交付金のうち、通常分に係る分)	267,443,575	262,653,000	本事業により支援を行った児童数 ↳ 中学生まで 55,359人 ↳ 高校生世代 1,1234人	商品券の支給により、物価高騰の影響を受け、養育費等の家計の支出が増える子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることができた。	子育て支援室／教育政策課
37	子育て世帯生活 支援事業(その2)	コロナ禍における電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受ける子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、平成19年4月2日～令和4年11月1日に生まれた子(中学生まで)を対象に1人あたり5千円、平成16年4月2日～平成19年4月1日に生まれた子(高校生世代)を対象に1人あたり1万円の商品券(クオカード)を支給(臨時交付金のうち、重点分に係る分)	145,456,671	142,347,000			
38	高齢者・障がい 者・難病患者生活 支援事業	コロナ禍における電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受ける後期高齢者・障がい者・難病患者の経済的負担の軽減を図るため、75歳以上の高齢者、障がい者手帳所持者(身体・療育・精神)、難病患者等を対象に1人あたり5,000円の商品券(クオカード)を支給	373,375,114	368,500,000	本事業により支援を行った人数 ↳ 後期高齢者 48,527人 ↳ 障がい者、難病患者等 20,209人	商品券の支給により、物価高騰の影響を受けている高齢者、障がい者及び難病患者等の経済的負担の軽減を図ることができた。	長寿課／障がい福祉課

No.	事業名	事業概要	交付金 対象事業費	臨時交付金 充当額	実施結果	事業の効果および評価	担当課
39	肥料価格高騰対策支援事業	コロナ禍において肥料価格の高騰の影響を受けている農業者へ支援金を交付し、肥料価格の高騰の影響を緩和し、農業者の経営の安定と農作物の安定供給を図るため、県の「肥料価格高騰対策支援金」の対象者について、県の補助金交付額の2分の1の支援金を交付	2,552,399	2,000,000	本事業により事業継続の支援を行った農家 ↳327農家	肥料価格高騰対策支援として327件の農家を支援でき、肥料価格の高騰の影響を緩和し、農業者の経営の安定と農作物の安定供給を図ることができた。	農務課
41	文化芸術振興費補助金	屋外開催、同じ映像を繰り返し投影することによる来場者の分散、記録動画の配信を始め、複数の新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、文化資源とメディア芸術を活用し、歴史文化薫るまちとして岡崎を広く国内外に発信すると共にナイトタイムエコノミーを推進する「岡崎デジタルアートナイトフェスティバル」の開催	107,520,000	53,000,000	イベント開催期間中の延べ参加者数：約50,000人	本事業の開催にあたり、世界ラリー選手権、大河ドラマ館オープンなど大型の日中のイベントと連携したほか、12月の開催時には、岡崎公園を起点として松應寺をゴールにした「おかざき宵まわり」と、その周辺の飲食店が参加する「街バル」と連携した。また、地元に出店を依頼した。そのほか、イベント実施時期・時間を地元で説明し、連携を呼びかけた。結果として、本市文化観光に再び注目を集め、市内外から多くの方をまちなかに呼び込み、夜間のまちのにぎわいを創出でき、地元で大きな経済波及効果があった。また、新型コロナウイルス感染症の影響で、来場することが難しい方には記録動画で楽しんでもらうことができた。	文化振興課
42	デジタルアートナイトフェスティバル開催事業		10,752,000	7,000,000			
43	妊娠出産子育て支援交付金	国の「出産・子育て応援交付金」に基づき、コロナ禍におけるエネルギー・物価高騰の影響を受ける妊婦等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る経済的支援を行うため、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に妊娠届を提出した者及び出産した者に対し、妊娠届出時5万円、出生届出時5万円の出産・子育て応援交付金を支給	335,689,332	49,515,000	妊娠出産子育て支援交付金の給付延べ人数 ↳6,576人	妊婦や子育て家庭に応援金を支給することにより、新たな家族の増員に対して、安心して出産を迎えることができ、子の健やかな成長を支援することができた。	家庭児童課
44	インフルエンザ予防接種補助事業	新型コロナウイルス感染症との重複感染を含むインフルエンザの感染対策の観点から、予防接種に係る自己負担額の一部を支援するため、受験や就職などの大きな節目を迎える時期である中学3年生、高校3年生に相当する年齢の方に対し、インフルエンザワクチン接種にかかる自己負担額の一部を補助	4,029,790	4,000,000	本事業によりインフルエンザ予防接種の支援を行った人数 ↳2,040人	新型コロナウイルス感染症との重複感染等を予防することで受験や就職などの大きな節目を迎える時期である中学3年生、高校3年生に相当する年齢の方が進路決定に係る重要な時期を安心して過ごすことに貢献できた。	保健予防課
合計			3,651,482,761	3,083,046,000			